Creative Enzymes®

大腸菌由来のα-グルコシダーゼ、組換え型

Cat. No. NATE-1177

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	グリコシダーゼ（またはグリコシルヒドロラーゼとも呼ばれる）は、複□な糖におけるグリコシド結合の加水分解を助けます。これらは非常に一般的な酵素で、セルロースやヘミセルロースなどのバイオマスの分解、抗菌防御□略（例：リゾチーム）、病原性メカニズム（例：ウイルス性ノイラミニダーゼ）、および正常な細胞機能（例：N結合型糖タンパク質の生合成に関与するマンノシダーゼのトリミング）など、自然界での役割を持っています。グリコシルトランスフェラーゼと共に、グリコシダーゼはグリコシド結合の合成と切断のための主要な触媒機構を形成します。
別名	アルファ-グルコシダーゼ; EC 3.2.1.20; マルターゼ; グルコインベルターゼ; グルコシドスクラース; マルターゼ-グルコアミラーゼ; アルファ-グルコピラノシダーゼ; グルコシドインベルターゼ; アルファ-D-グルコシダーゼ; アルファ-グルコシドヒドロラーゼ; アルファ-1,4-グルコシダーゼ; アルファ-D-グルコシドグルコヒドロラーゼ; グリコシダーゼ; グリコシルヒドロラーゼ; α-グルコシダーゼ

製品情報

由来	エシェリキア・コリ株 K-12 サブストレイン W3110
形態	3.2 M 硫酸アンモニウムで供給されます
EC番号	EC 3.2.1.20
CAS登□番号	9001-42-7
分子量	72992.3 Da
純度	> SDS-PAGEによって判断された95%
活性	34.1 U/mg
濃度	124.3 U/ml
最適温度	25°C
単位定義	1ユニットは、可溶性デンプンから1分間に1μmolのD-グルコース相当量を放出するのに必要な酵素の量として定義されます。

保管・発送情報

保存方法	4°Cで保管してください（常温で出荷されます）